

「合併しないとできない」はやっぱりウソ!

「合併しなくてもやります」

堂本知事が合併推進派の集会で言明

合併推進派はさかんに「合併しないとたいへんなことになる」と市民をおどして「賛成」に誘導しています。そのなかには、地域医療の充実を願う市民の願いを逆手にとって「合併しないと『山武地域医療センター』はできない」というものがあります。

ところが、この二十一日(日)、合併推進派の開いた集会では、参加者の質問に答えて堂本曉子県知事は「合併しなくてもやらなくてはならない」と答え、「合併しないとできない」という推進派のウソが改めて明らかになりました。

「医療センター」は県の責任で建設・運営を行うべきです

県立病院の統廃合など、住民サービスを削りたい千葉県は、東金病院の建て替え問題をきっかけに、大網病院・成東病院と統合した「山武



やっぱり残したい「東金市」の名前

「九十九里」は有名でも、それで農業や観光業の振興を期待している人は、合併協議会のアンケートでもほんのわずかです。それより、歴史ある「東金市」の名前を残したいという声は圧倒的です。有名人の家も多い東金市。古くから住んでいる人も、新しい住民も思いは同じです。

「生活道路や防犯灯の整備をしてほしい」

自立でこそ身近な願いも市政に届きます

合併協議会や東金市のアンケートでも、市民は地域医療の充実、公共交通機関の整備、そして防犯対策を望んでいます。しかし、「東金市」

の名を捨てて「九十九里市」になったら、サービスは低い方に、負担は高いほうに合わせられてしまいます。

市民の願いにきめ細かく応えられる「東金市」へ

日本共産党がみなさんをお願いしたアンケートにも「東金踏切や片貝県道の踏み切りは、歩行者も自転車もヒヤヒヤ」、「東金幼稚園の老朽園舎をなんとかして欲しい」、「城西小学校は外壁もトイレの水道も汚い」など、たくさん要望が寄せられています。

貝県道の薄島に信号機を設置して欲しい」など、たくさんのご要望をいただいています。

住民投票をめぐる運動の中でも、日本共産党には、家徳の森の住民の方からは「カーブミラーをつけて欲しい」、PTAのお母さんから「片

合併したら役所もいずれ成東に行ってしまう、議員も疎遠になります。自立の東金市でこそ、こうした市民のみなさんの身近な要望、切実な願いが届くのではないのでしょうか。

「自立」し、これからもみなさんの声を届けます

日本共産党はこれまで、循環バスの試行運転を実現したり、防犯灯の電気代の地元負担を半額にするなど、みなさんの声を市政に届けて

きました。自立の道をみなさんとともに歩み、これからも住みやすく便利な東金市のために全力でがんばります。



28日の投票日には
合併に「反対」と書きましょー

日本共産党